

奈良市“おためし”地域おこし協力隊

里山体験ツアー

写真：奈良市阪原町（柳生地区）
おくどさん

“参加無料”

【日時】（2泊3日）

令和2年11月6日～8日

※詳細は裏面へ



奈良市東部地域

奈良市中心部から車で約30分の場所であり、豊かな自然と資源に恵まれた里山の原風景が広がる中山間地域です。

●地域おこし協力隊について●

都市地域から過疎等の条件不利地域に生活の拠点を移し、一定期間（最長3年間）、地域に居住して、ブランドや地場産品の開発・販売PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域へ定住・定着を図る取組のことです。

奈良市東部出張所では平成26年度より協力隊を任用しており、今年度に第2期協力隊が任期満了で卒業となります。**令和3年度には第3期目となる協力隊の募集を予定していますが**、やはり協力隊として着任するにあたって「地域に馴染めるか」「自分のやりたいことができるか」「住み続けられるか」といった不安が少なからずあると思います。そこで、地域・行政・隊員3者のミスマッチ

を防ぐために創設された「**おためし**地域おこし協力隊」制度を活用し、今回の里山体験ツアーを企画しました。

◆募集対象

下記の(1)～(6)全ての要件を満たす方

- (1) 都市地域から地域おこし協力隊として奈良市東部地域への移住・起業等に興味のある方
- (2) ツアー実施日時点で、年齢20～45歳の方（性別は問いません。）
- (3) 地域活性化や地域ブランドの発掘に意欲があり、地域住民と積極的にコミュニケーションを図れる方
- (4) 地域おこし協力隊としての着任時に普通自動車運転免許を有する方
- (5) 一般的なパソコン（ワード・エクセル等）の操作及びSNS等を活用した情報発信ができる方
- (6) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

◆応募手続

(1) 応募受付期間及び応募方法

令和2年7月20日（月）から**令和2年9月23日（水）まで**

⇒簡易書留またはメールにて受け付けます（当日必着。メールは17時まで）

(2) 提出書類

・エントリーシート

※奈良市公式ホームページ（東部出張所ページ）よりダウンロードしてください↑↑↑

内容等詳細につきましては奈良市おためし地域おこし協力隊募集要項をご確認ください。



応募・問合せ先

〒630-1242

奈良市大柳生町4735

奈良市 市民部 東部出張所

E-mail:toububr@city.nara.lg.jp

TEL:0742-93-0001

FAX:0742-93-0061

◆行程表◆

11月6日（金）		11月7日（土）		11月8日（日）	
13:50 （集合）	柳生茶屋 ※現地までの交通費は参加者負担です	8:00～	朝食	7:30～	朝食
14:00～	現協力隊/OBより東部地域について説明・質疑応答	9:30～	柳生散策	9:00～	協力隊と意見交換・プレゼン準備
16:30～	交流会（住民・協力隊・職員） ※夕食準備から一緒にします。	11:00～	「おばあちゃんち」 おくどさん（かまど）で炊飯体験	11:00～	「この地域で何をしたいか？」を テーマにプレゼン
19:00	柳生エリアで宿泊	14:30～	「田原ナチュラル・ファーム」 大和茶づくり体験	12:00～	昼食
		18:00～	「民泊」体験 ※夕食は民泊の方と一緒に作ります。	13:00	解散 ※解散地からの交通費は参加者負担です

◆第2期協力隊 活動内容紹介

①青野隊員「安心・安全な農産物栽培とブランド化及び有害鳥獣対策活動」

・農薬や化学肥料を一切使用しない「自然農」を目指して試行錯誤の日々。6月には大麦が収穫できました！地域でビール工場を立ち上げようとしている方に提供し、試作品を作ってもらいました。卒業後は東部産の安心・安全な農産物を使ったスパイスカレー屋事業を展開しようと考えています。

・地域によっては鹿・猪・猿・アライグマなど様々な有害鳥獣の被害があります。私自身、せっかく育てた作物を鹿に全滅させられたこともあり。現在は狩猟免許を取得し、くくり罠等を自作、カメラも設置して有害鳥獣被害の対策を講じています。



②加藤隊員「NPO法人奈良市東部エゴマの郷の支援及び養蜂家支援活動」

・1～2年目でエゴマの基礎となるノウハウを学びました。エゴマの先進地とされる地域にも何度か視察に行き、ようやく自分なりのやり方が見えてきたような気がします。エゴマ油のパッケージデザイン等も刷新し、上品で美しいイメージへのブランド化を進めています。販路も拡大し、道の駅や直売所、お食事処などに置かせてもらっています！

・加熱処理のしていない「生」ハチミツのなんとウマイことか。東部産のハチミツ「東部の秘蜜」の販路を少しずつ拡大しています。美容・健康にいい「ハニーナッツ」も開発中！（ハチミツがよく絡んだナッツめっちゃ美味しい）しかし、師匠いわく養蜂は長年の「勘」が必要で、実際蜂の気持ちを理解するのはなかなか難しい！！日々精進です。



③松村隊員「着地型観光の促進及び都市農村交流活動」

・地元の人にとっては「なんでもない」ことも、外の人にとってはすごく価値のあることだったりします。そんな東部の知られざる「ここでしか体験できない」もの・ことを発信し、誘客の仕組みづくりに努めています。地域限定の旅行業資格取得に取り組んでいます。

・任期終了後の生業の一つとして、「竹チップ」事業も検討中です。東部地域には、ほったらかしにされている放置竹林がたくさんあります。竹は根が浅く土砂崩れなどの災害を引き起こす恐れがありますし、何より荒れた竹林は景観が悪い！そんな厄介者の竹ですが、実は細かく砕くと良質な「土壌改良材」になります。ゆくゆくは、地域内外の農業者の方に使ってもらうことで、竹消費を増やして竹林を少しずつでも、綺麗にできればと思っています。

